

# 北海道民謡

# 魂を聴く



寺島 絵里佳

民謡の王様と言われる  
江差追分。  
その江差追分の全国大会  
優勝者である二人が奏でる  
唄声は、観客を魅了する。

平成6年-第24回全道少年民謡大会優勝  
平成7年-第7回道南口説全国大会少年の部優勝  
平成8年-民謡・民舞春季全国大会少年の部文部大臣賞  
平成9年-第1回江差追分全国大会少年の部優勝  
平成15年-札幌道新ホールにて寺島三姉妹「民謡三重奏」コンサート開催  
第41回江差追分全国大会優勝  
平成26年-江差追分会準師匠認定



木村 香澄

・YOSAKOIソーラン公式応援ソング「ソーランBeat」の歌い手  
・STVラジオ「KAZUMIの江差恋唄」のパーソナリティ  
昭和59年・60年・61年-江差追分全国大会子供の部優勝  
平成3年-第29回江差追分全国大会優勝  
平成4年-江差追分アメリカ交流派遣団として参加  
平成15年-札幌コンサートホールキタラにてソロコンサートを開催  
平成28年-江差追分会準師匠認定

- 江差追分
- 江差三下り
- ソーラン節
- 道南口説
- 道南ナット節

「のしや」すくり」と言った特徴的な節回しをする。  
何年唄い続けても完成することは無いと言われている。  
江差追分が完成する過程の元唄で、母唄と呼ばれる。  
労働歌的な要素は無く、艶のある粋な座敷唄である。  
ニシン漁に唄われた「棘場作業唄」の節。  
「ソーランソーラン」の囃子言葉にちなんで「ソーラン節」と呼ばれる。  
馬に荷を積んだ馬子が自分の心情を唄いに託しながら  
道南の下海岸の名所を馬子唄風に読み込んだ長編の口説き節。  
千島・樺太の缶詰工場働く女工たちが歌った労作唄。  
労作唄とは、全体の統一や単調な作業時に気分転換として歌われた唄。

— その他、北海道民謡

2018年10月25日(木) 開場/18:30  
開演/19:00  
小平町文化交流センター【北海道留萌郡小平町字小平町356-2】

9月12日(水)よりチケット販売開始

チケット料金 前売 500円【当日 700円】  
【全席自由】 ※前売り券完売の場合、当日券はございません。

※車椅子席をご希望の方は事前にお問い合わせください。  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
※託児の希望がある方は、1週間前までにお申し出ください。

チケット取扱所

- ▶小平町文化交流センター……………☎0164-56-9500
- ▶小平町役場鬼鹿支所……………☎0164-57-1111
- ▶小平町役場達布支所……………☎0164-58-1111
- ▶セブンイレブン留萌小平店……………☎0164-59-1888
- ▶ローソン留萌鬼鹿店……………☎0164-57-1824
- ▶そば&カフェからくれ……………☎0164-56-1188
- ▶吉崎レコード店……………☎0164-42-1223
- ▶さしかわ楽器店……………☎0164-42-2205
- ▶FMもえる……………☎0164-42-3871



HOKKAIDO ARTS FOUNDATION

公益財団法人 北海道文化財団

●主催/小平町文化交流センターサポーターズクラブ・公益財団法人 北海道文化財団 ●後援/北海道・小平町・小平町教育委員会  
●お問い合わせ/小平町文化交流センター【☎0164-56-9500】